



## 『まちがうこと』を おそれずに

校長 青木 優樹恵

今日から7月です。あっという間に、1学期もあとわずかとなりました。

ちょうど1か月前になりますが、体育大会では、子どもたちが、あきらめずに最後までねばり強く競技する生き生きとした姿を観ていただきました。今年も、競技だけではなく演技と組み合わせて、ストーリー性のあるものに仕上げましたが、いかがだったでしょうか。子どもたちが考えたスローガンどおり、『笑いあふれる』体育大会になったと思います。また、先週の授業参観では、保護者の皆様に普段の授業の様子を観ていただきました。子どもたちが学習に向き合う姿をご覧ください、ありがとうございました。

さて、先日の朝会で、「授業に積極的に取り組む姿」について話しました。「授業中、がんばっているなあって思う人は、どんな人ですか」という問いに、「積極的に発言をする人」「発表している人に体を向けて、聞いている人」「話をよく聞いて、やるべきことを最後までしている人」等、全校生に発表してくれました。普段からの授業への姿勢がうかがわれるすばらしい回答でした。みんながいつでも、このような姿勢で取り組んでくれたらうれしいのですが、自信がなくてなかなか積極的になることが難しいこともあると思います。そこで、一冊の本を読んで、紹介しました。

『教室はまちがうところだ』（蒔田晋治・作 長谷川知子・絵 子どもの未来社）は、今から20年前に出版された絵本ですので、ご存じの方も多と思います。出版のきっかけは、当時、中学校で国語を教えていた蒔田先生が、「クラスの子たちがおとなしい。元気づけない。」と書いた詩でした。「まちがうことをおそれちゃいけない まちがったものをわらっちゃいけない（中略）みんなで出しあい言いあうなかでだ ほんののものを発見していくのだ そうしてみんなで伸びていくのだ」「まちがったって だれかがよ なおしてくれるし 教えてくれる（中略）そんな教室 作ろうやあ」子どもたちを励まし、子どもたちに自信を持たせてくれるこの絵本を読んだあと、自分の意見を堂々と伝えてほしいと話しました。そして、「わかった！」「勉強が楽しい」と思って、学習にすすんで取り組んでくれたら、うれしいと話しました。このことは、文部科学省の学習指導要領にある『主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促す教育』の充実につながります。子どもたちが、安心して自分の思いを伝えることのできる学級づくりに、教職員一同で取り組んでいきます。ご家庭でも、お子様が主体的に学習に向かうことができますように、見守り、励ましてあげてください。

ところで、『教室はまちがうところだ』ですが、韓国や中国でも出版されているそうです。日本に限らず、海外でも「まちがうことをおそれちゃいけない」という考えが共感されています。主体的な取り組みは、万国共通なのですね。うれしいことです。

夏休みまで、あとわずかです。1学期に学習したことを「わかった」と自覚できるように、そして、夏休みに、自主的に学習に取り組むことができるように支援していきます。また、夏休みは長いお休みですので、各々が興味のあることを探究する時間として、有意義に過ごしてほしいと思っています。そのための計画づくり等、ご支援いただけたらと思いますので、ご協力をよろしくお願いいたします。





# 7月の予定



日	曜日	主な行事
1	月	
2	火	
3	水	成文算数チャレンジ検定
4	木	
5	金	5年 出前授業（1～3時間目）
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	6年 出前授業（2時間目）
10	水	クラブ
11	木	4年 出前授業（1・2時間目）
12	金	給食最終日 集団下校（14：00頃下校）
13	土	
14	日	
15	月	海の日

日	曜日	主な行事
16	火	12：30下校
17	水	12：30下校
18	木	12：30下校
19	金	終業式 大掃除（12：00下校）
20	土	夏季休業日（8月28日まで）
21	日	
22	月	
23	火	
24	水	
25	木	
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	
30	日	
31	月	



## 【夏休み作品展について】

これまで夏休み中に取り組んだ研究や作品を集めて『夏休み作品展』とし、保護者のみなさまに成文小学校まで足を運んでいただい、ご覧いただいきました。

近年、夏休みの作品づくりへの取り組み方も各ご家庭によって変化してきています。これまで通りコンクール等の案内はしていきますが、できた作品を一斉に集めて展示する形での『夏休み作品展』は今年度から実施いたしません。なにとぞご理解のほどよろしくお願ひします。

### 【8月の予定】

11日（日）～17日（土） 学校閉鎖

29日（木） 2学期始業式・大掃除  
12：00下校

30日（金） 12：30下校

《9月2日（月） 給食開始》

## 『あゆみ』について

毎学期末に、お子様の成長の記録として、『あゆみ』をお渡ししています。これは、個々のお子様において、学習やくらしのねらいについての達成状況をあらわしたものです。

昨年度から、『あゆみ』は毎学期末にお渡ししますが、そのまま家庭保管していただいています。それにとともに、担任印、保護者印の欄、修了証は省いています。また、2学期の所見は、個人懇談会に代えさせていただきますので、記入を省略いたします。

なお、「評価の観点とその趣旨」については、1学期末のみ配付しますので、1年間ご家庭で保管してください。ご理解いただきますよう、お願いいたします。



## 『読書感想文コンクール』に挑戦！

長い夏休み、想像力を働かせる活動の一つとして、『読書感想文コンクール』に挑戦しませんか。夏休みの自由課題になる学年もあるかと思います。7月22日（月）10時から大庄地域課主催で「夏休み読書感想文教室」が、校区内にある大庄北生涯学習プラザで実施されます。4年生以上の親子15組が対象です。詳しくは、大庄地域課からのチラシをご覧ください。

読書感想文コンクールには、字数等、規定がありますので、詳しくはホームページでご確認ください。また、課題図書部門と自由図書部門があります。課題図書は、それぞれの学年にふさわしい図書が選ばれていますので、何を讀んだらいいのか迷ったときには、ぜひ、参考にしてください。この時期、書店でも、児童書コーナーの目立つところに置いてあることが多いです。

読書をしたら讀んだだけで終わるのではなく、感想を文章で表現してみる、そうすることで、自分の思いを自分自身で確固たるものにすることができます。また、その思いは、その時の思いです。少し年月がたつと、成長とともに思いも変化していきます。ですから、この夏の思いを形に残すこともよい記録になると思います。ぜひ、読書に親しみ、読書感想文にも取り組んでみてください。2学期に担任の先生に提出してくれることを楽しみにしています。

## 【学校での活動の様子】

### 【体育大会 6月1日(土)】

昨年度は前日に大雨警報が発令されるという状況で実施された体育大会。今年度は前日準備もしっかりできて、当日は晴天の下、体育大会が開催できました。コロナ禍の影響や熱中症対策により、体育大会の内容が見直され、工夫した形での実施がようやく定着してきたように感じます。数年前と比べ時間は短縮されましたが、子どもたちは力いっぱいプログラムに取り組み、密度の濃い体育大会ができました。



### 【5年生 人権落語 6月4日(火)】



大庄地域課の地域創生事業の一つである『生き方探求キャリア教育支援事業』を活用して、5年生を対象に今年度も出前授業をしてもらいました。福祉落語家 壽 文寿さんに成文小学校に来てもらい、文寿さんの半生を語ってもらったり、落語を聞かせてもらったりしました。吃音に苦しめられた半生について語られる内容には神妙に、そして後半の楽しい落語には笑って反応する素直な5年生たちでした。

子どもたちからは『いやなことがあっても自分の道を歩んで、やればできるということを教えてくれて、自分もがんばろうと深く思いました』というような事後の感想が聞かれました。本物の落語家さんに出会い、人権についても学べる良い機会となりました。

### 【3年生 情報モラル授業 6月7日(金)】

尼崎市教育委員会が実施する情報モラルについて学ぶ授業を3年生向けに実施しました。ソーシャルメディア研究会から講師の方が2人、成文小学校に来られて授業をしてくれました。個人情報流出の危険性や、子どもたちの身近な課金制のゲームを話題にしてもらったことで、子どもたちが普段使用している携帯ゲーム機器でも、加害者や被害者になり得ることが学習できました。授業後、子どもたちは「何か困ったことが起こったら、絶対家族に相談する」と言っていました。そうならないことを願っています。



### 【5・6年生 コンサート 6月25日(火)】

公益財団法人 尼崎市文化振興財団主催の「おでかけアルカニック アウトリーチ事業」を実施しました。5・6年生がオーボエの大島弥州夫さんとピアノの大西隆弘さんの素晴らしい演奏に耳を傾けました。さすがプロの演奏！楽しい気持ちが伝わってくるような音色が音楽室に響いていました。



※学校での活動の様子は、今後も随時ホームページにて伝えていきます。ぜひご覧ください。